

『向島の豊かな自然と生きものたち』

第27回 2015夏 みんなで虫探しと虫の標本作り

2015年夏、向島中央公民館と子ども図書館の合同企画で集まった虫好き家族のみなさんと、洋らんセンター付近で虫探し！当日の天気も良く、トンボ・チョウ・セミ・バッタ・カマキリ・クモなど見つけました。

後日、標本作りを市民センターココロの大会議室にて行いました。標本作りの時に参加者それぞれが、自宅や、遊びに行った野山で捕まえて持ってきたのは、三角紙に収めていたチョウやバッタ、冷蔵庫で保管されたカブトムシやクウガタムシなど…とても大事にされていたのが印象的でした！なかには外国産の大型カブトムシもありました。

私は一年を通して虫探しをしており、今年は見山山頂上で灯火採集を数回行いました。例年、6月中旬より8月中旬までが主な採集時期でしたが、今年4月初旬より10月初旬までやってみました。時期を変えることで、今まで捕れなかった虫も飛んできました。

虫それぞれの活動期に合わせるのはもちろんですが、虫の習性もよく知ることが採集のコツだ。という事があらためてよく分かった一年でした。

皆さんとの昆虫採集や標本作りでは、毎回「採集」「保管」「標本作り」の注意点や、「捕って見る」ことや「標本にして名前を調べる」ことの意味や楽しさ、「命の大切さ」をお話ししているつもりですが、まだまだ分かりにくい部分がいっぱいあったと思います。

子ども達には、動く虫や小動物に特に強い関心を持つ時期があり、そんな時こそ正しく自然の中のいきものと向きあうことの大切さを伝える事ができると考えています。

ありきたりでどこにでもいる虫を採集できる環境がいつまでも続くように、生物とのつきあい方を間違えないようにと、楽しい虫探しを通して望んでいます。

～ 花と鳥と昆虫と海辺に遊ぶ ～
つるかめクラブ